

「薬局は元気になれる場所」を知ってもらいたい

かわしま薬局（鳥取県）

カフェとコミュニティスペースを併設した新しいスタイルの薬局として、2023年4月に開局したかわしま薬局。処方せんがなくてもお茶を飲みリラックスしながら、健康やさまざまなお話ができる空間が薬局には必要だという想いがあったからだという。

「健康の森」をイメージしてつくられた2階のスペースを活用して、週に2日「スマイルブルーム」という体操教室を開催。「薬局には腰やひざが曲がった方、足腰が弱ったなどといった方が多く来られますが、薬では痛みを緩和することはできても治すまでは至らず、もどかしく感じることも多々あります。薬局で予防や対策のための提案ができないかと考えて開催しています」と川島雅弘代表。

ウィークの期間中は、歯周病リスク検査とストレッチ体験教室を開催。ストレッチを



30分のストレッチ体験で、身体の歪みが解消できたという体験者も



Life6月号の特集「口は健康のもと」も活用して丁寧に説明

体験された方の多くがまた参加したいと、スマイルブルームの申し込みをされるなど、日頃の活動を周知する良い機会となったとのこと。

歯周病リスク検査は、検査結果が出るまで10分程度の待ち時間が発生するが、その時間も予防や対策法を丁寧にご説明し、その人に合ったケアアイテムを紹介するなどでしっかりコミュニケーションをとっていたのが印象的だった。

「今回の取り組みは、薬局はお薬を受け取るだけの場所というイメージを変えていく取り組みの一つとして、非常に有効。今後は、近隣の歯科医とも相談の上、より効果的な歯科連携につなげていきたい」との感想をいただいた。